

こちら校長室

こころ
心

令和5年度



令和5年 5月 25日

京都市立修学院小学校

校長 鎌田 賢二

TEL : 075-781-4439

目を輝かせ 今を大切に生きる子

～しなやかに 夢中に 安心安全に～

よりよく進むために

朝夕だけでなく、日ごとに気温差があり、着ていく服なども含め微妙な調整がいるこの頃です。季節の変わり目は体調を崩しやすく、メンタルにも少なからず影響がでてきます。ホームページにも「笑顔で思考すること」という題で発信していますが、この時期特に必要だと感じています。「体を整えて心を整える」ことも大切です。本校でもこの時期にはとくに熱中症予防に重点をおき、エアコンや水分補給など気をつけて教育活動を行っております。

さて、先日20日（土）にPTAオール委員会等が開催され、修学院見守り隊の隊長のお話や保護者の皆様のお話など色々伺いとても有意義な時間を過ごすことができました。改めて本校教育活動にご理解ご協力を賜り感謝でいっぱいです。その中でも度々話題に上がっていたのは、働き方改革に伴うPTA活動のあり方でした。「削減できることは削減し、必要なことや大切なことに力をかける」これは学校教育も同じです。時代の流れの中で変えていかなければならないことや守るべきものなど考え、話し合い、判断し、行動することが大人にも求められているということでしょう。

PTA活動にご尽力いただいている皆様の中での話し合いや本校の教職員の話し合いの中に私もいるわけですが、その中でも色々な学びがあります。それは

「白か黒のような一つの正しい答え」を探さない

ということです。どんな答えにもそれぞれの受け止め方があり、必ずしもみんなにとっての正解にはなりません。すべてにとっての正解を探すことに力を注ぐと色々と他人の評価が気になり結局はやろうとしたことを「やらない」という選択肢に落ち着きます。結果、何も動くことはありません。では、どう思考するのかということになります

「よりよく生きるために『今』『ここ』で何ができるのか」

を考えることです。削減することであっても、行動することであっても、みんなで寄り添って合意形成しようとする中でいろいろな動きがでてきます。今回のオール委員会でも本当に学びになりました。学校教育目標の「目を輝かせ今を大切に生きる」ということに大人が近づいていると感じました。そんな素敵な雰囲気でしたので、修学院見守り隊の前段階にある「TEAM SAFETY」という会にも10名ほどの方が新たに加わっていただけたと伺いました。先行き不透明な時代とはいってもこのように「笑顔で思考」して行動していくことで引き寄せる未来は明るいと感じました。今後もGIGA端末やケータイなどWEBを使った色々な取組がでてきます。過渡期は少ししんどい思いをされるかもしれませんが、よりよい修学院小学校教育の中での子どもたちの姿を創造し、ご理解ご協力お願いできたらと思います。